



進路通信

心の理想を星にのせて

2025. 6. 19 発行



3年生進路に向かって動き出す！

前回の進路志望調査の結果からもわかるように、木造高校の進路は、国公立大学、私立大学、短大、専門学校、公務員、一般就職と多様です。3年次生おのおのが自分の進路に向かって動き出しました。今回は3年次生の進路における取り組みを紹介します。

学校推薦型選抜・総合型選抜ガイダンスおよび就職・公務員ガイダンス

5月13日（火）7校時、6月4日（水）の放課後に、学校推薦型選抜・総合型選抜入試を希望する3年次生の生徒対象に、本校第二体育館でガイダンスを行い、進路指導部の長谷川先生から学校推薦型選抜・総合型選抜入試のしくみ、本校の推薦基準や心構え、受験スケジュールや受験までの手続き、留意事項などの説明がありました。

近年、国立大学では定員の3割を学校推薦型選抜・総合型選抜入試で選抜することを目標としています。また、私立大学においては入学者の6割近くが学校推薦型選抜・総合型選抜入試で入学していることもあり、進路指導部では、早い時期に集会を行い、指導体制をしっかりと整え、一日でも早く指導できるようにしたいと考えています。

また、同じ時間に一般就職希望者、公務員希望者を対象にした集会も行われ、これからの流れについて担当者から説明がありました。

3年次進路ガイダンス

6月12日（木）の6、7時限目、3年次生を対象に外部講師を招き、進路ガイダンスが行われました。進路志望別に、大学・短大、専門学校、公務員、一般就職のブースに分かれ、希望進路の達成のため、真剣に講師の話を聞いていました。その様子を紹介します。

<大学・短大>

ベネッセコーポレーションの石山育樹氏から進学についてのお話がありました。



<専門学校>

青森県ビューティ&メディカル専門学校の遠藤剛氏全体講演の後、各ブースに分かれ、お話を聞きました。



<公務員>

東京アカデミー青森校の福田裕美氏から、公務員の出願についてのお話などがありました。



<一般就職>

ジョブカフェ青森の大瀧朋子氏より、企業分析・求人票の見方、履歴書の書き方などについて講演をしていただきました。



保護者の皆様へ

第3号の進路通信を発行いたしました。今後進路に関するタイムリーな情報を発信していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。この進路通信がお子様と進路に関する話題提供になれば幸いです。ご不明な点は学校（進路指導部）までご連絡ください。学校代表0173-42-2066

1 学期期末考査後、3 年次では進学希望者対象に平常講習が始まります。公務員の人達は 2 年次後半から外部講師による講習を継続しています。また、一般就職は 7 月 1 日より求人が公開され、いよいよ就職活動が始まります。今年度は就職希望者を対象に 8 月 4 日～ 6 日の 3 日間、外部講師による、面接指導、SPI の講習会を行います。一般常識や SPI の勉強は今からでもできます。普段の授業も大切にしてください。そして、早めの対策を心がけましょう。また、挨拶や礼儀など日々の過ごし方が面接対策になります。自分の目標に近づけるように頑張りましょう！主な 3 年次生の進路の動きを紹介します。1・2 年次生は参考にしましょう。

＜ 3 年次生の進路の動き ＞

一般企業就職	公務員試験	進 学
7 月 1 日～ 求人公開 企業研究・見学 応募書類準備	6 月中旬～ 受付開始 9 月上旬 1 次試験 10 月中旬～ 2 次試験	9～10 月 総合型選抜入試出願 11 月以降 学校推薦型選拔出願
9 月 5 日～ 応募開始	11 月中旬 最終合格発表	9 月 27 日～ 共通テスト出願 1 月 17・18 日 共通テスト
9 月 16 日～ 採用選考・内定	11 月中・下旬 採用面接・内定	2 月以降 私大一般試験 2 月 25 日～ 前期試験 3 月 8 日～ 中期試験 3 月 12 日～ 後期試験

※ 進学・就職に関わる書類（志望理由書や履歴書など）は
計画的に余裕を持って作成しましょう！

今やる・すぐやる・最後までやる（できるまでやる）

以前、某高校の元校長先生が「今やる、すぐやる、最後までやる」という言葉をモットーにしていたとある先輩の教員から教えてもらいました。その先輩教員は、後でやろうと思っていた仕事を忘れていて後で忙しい思いをしたことから、「今やる、すぐやる、最後までやる」を実践するようになったとのことでした。

この言葉は日本電産の創始者である永守重信氏が唱えている仕事の三原則です。一代で売上高 1 兆円を超える企業をつくりあげ、「社長が選ぶベスト社長」に選ばれたこともある日本を代表する名経営者だそうです。

「今やる、すぐやる」ことで、忘れてしまう前に実行でき、仕事がたまらなくなる。そして、万が一失敗しても修正する時間があります。期限ギリギリになって取りかかると、何か問題があった場合、手遅れになってしまいます。

「最後までやる」は、仕事は最後までやることで結果がでます。良い結果が出るに越したことはありませんが、良くない結果がでて、何がダメだったかを反省し、次につなげることができます。

みなさんはやらなければならないことを後回しにしていますか？または、自分でできないと決めつけてあきらめていますか？自分の将来の目標や部活動、様々なことから逃げず、「今やる、すぐやる、最後までやる」を心がけてみましょう。

わ がん せ
和 顔 施

「未来へのプレゼント」
昨年 12 月、歌手で俳優の中山美穂さんが亡くなった。三〇年前彼女が主演する「おいしい関係」というドラマがあった。裕福な家庭に育った主人公が、父親の突然の死によって、それまでの生活が一転する。進路に思い悩んでいる時、偶然入ったレストランのコンソメスープの味に感動し、その店で働き始める。仕事に厳しいシェフと対立しながらも、主人公が立派なシェフに成長する物語である。このドラマの主題歌が「未来へのプレゼント」であった。美穂さん自身が作詞し、歌うこの曲は、ドラマの内容にマッチし、ヒットした。「どんなにつらくても夢をあきらめないで、きっと叶えられる、信じているから。」というフレーズが、落ち込んだ時に勇気を与えてくれる。皆さんの周りには皆さんを信じ、応援してくれる人が沢山いるはずである。自分の夢ややりたいことを叶える為に、頑張っている人、悩んでいる人もいるだろう。でも、どんなに辛くても頑張っ欲しい。辛くて涙を流すこともあるかもしれないが、「流した涙はきっと未来へのプレゼント」であるはずだから。

（進路指導部員 木村 美由紀）